

MTMineRの要点

1. MTMineRバージョン問題について

MTMineRは三つのバージョン（MTMineR_WithMyPC.bat,MTMineR_WithTools.bat,MTMineR5.4.jar）がある。その中に、MTMineR5.4.jarは本体である。

MTMineR_WithMyPC.batとMTMineR_WithTools.batの違いは、前者はパソコンにインストール済みのソフトウェア（MeCab、CaboChaなど）を使い、事前にPCの中にインストールしてパスを通さないと、MTMineR_WithMyPC.batで形態素解析、構文解析、Rの起動などできない。MTMineR_WithTools.batはフォルダtoolsの中に事前においてある必要なソフトを利用する。

Data	2018/05/14 11:36	ファイル フォルダ
img	2018/04/11 10:10	ファイル フォルダ
lib	2016/05/18 22:32	ファイル フォルダ
R	2017/12/30 12:07	ファイル フォルダ
sample	2018/03/04 13:59	ファイル フォルダ
setting	2018/03/04 13:53	ファイル フォルダ
tools	2018/04/16 12:17	ファイル フォルダ
jri.dll	2018/02/25 15:53	アプリケーション拡張
MTMineR_WithMyPC.bat	2018/03/03 23:56	Windows バッチ ファイル
MTMineR_WithTools.bat	2018/03/04 10:27	Windows バッチ ファイル
MTMineR5.4.jar	2018/05/28 23:16	Executable Jar File
NLPIR_JNI.dll	2016/08/03 0:34	アプリケーション拡張
Readme.txt	2016/06/17 12:22	TXT ファイル

2. MTMineRは起動できない

まず、Javaはインストールされているかを確認する。

インストールされている場合、JavaのバージョンとMTMineRのバージョンが一致しているかを確認する（32bitか64bitか）。

3. Rを起動できない

まず、Java、MTMineRとRのバージョンが一致しているかを確認する。

MTMineR_WithMyPC.batを使う場合、Rのパスを通じたかを確認する。

MTMineR_WithTools.batを使う場合、Rのパスと関係ない、Java、MTMineRとRのバージョンが一致している場合、連携のRを起動できるはずである。

4. CaboCha、MeCabなど正しく設定したが、形態素と構文解析ができない

MTMineRのサイズが大きいので、解凍する時、全部展開できない場合がある。

この時、上の図の中にすべてのフォルダが含まれたかを確認する。